

図2 地域出生数の推移

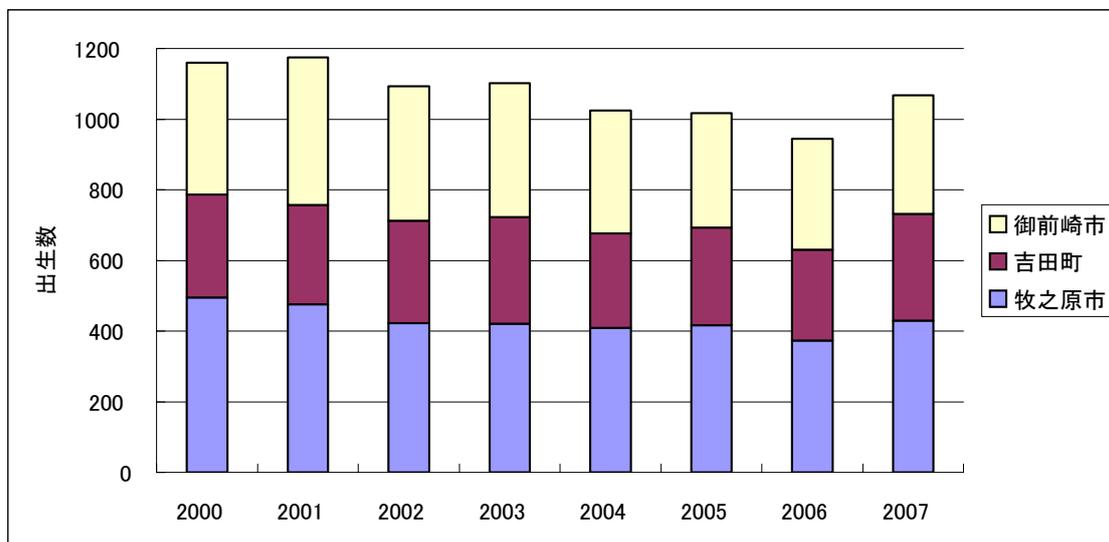


図2 地域内施設における分娩数の推移

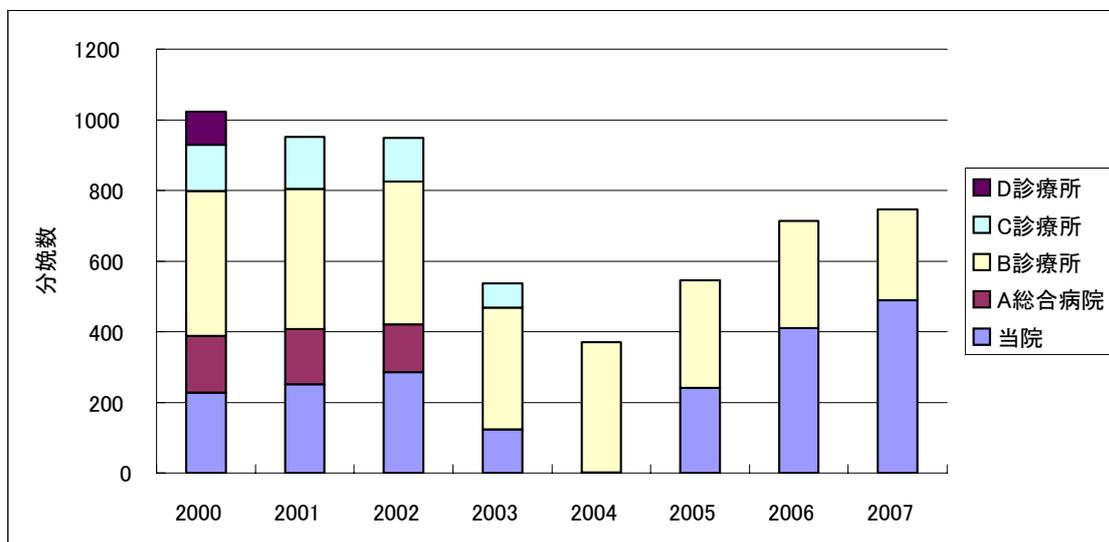
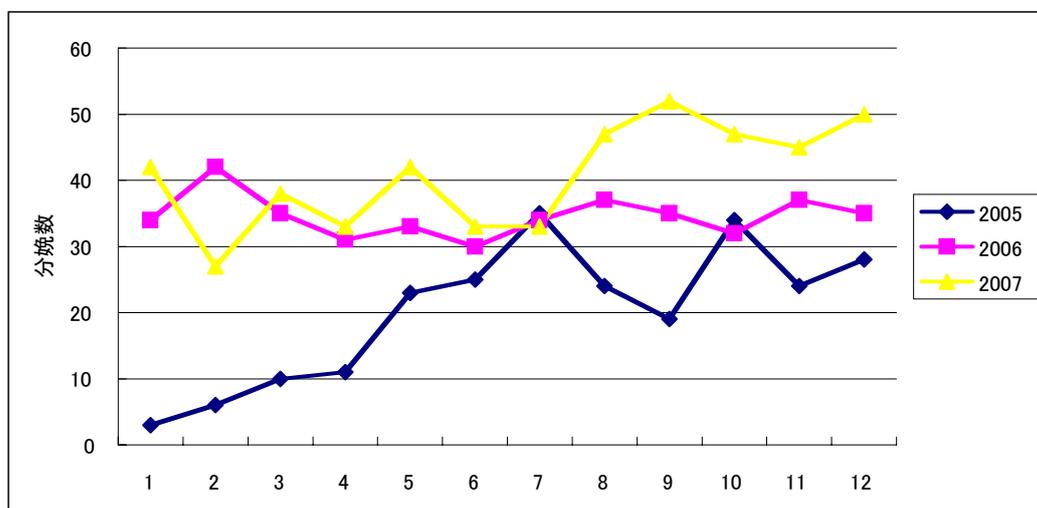


表1 地域内分娩施設数の変遷

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
病院	2	2	2	1	0	1	1	1	1
診療所	3	2	2	2	1	1	1	1	0

図4 当院における月別分娩数の推移



2007年 榛原総合病院における産科オープン病院モデル事業報告

表2 母体搬送症例

症例	搬送日	年齢	G	P	入院時 診 断	前医	入院 週数	搬送 週数	搬送理由
1	06.11	30	0	0	前置胎盤 IUGR	なし	26.0	26.0	胎胞膨隆
2	07.3	25	0	0	切迫早産 頸管無力症	なし	23.1	23.2	胎胞膨隆
3	07.6	38	1	0	PIH IUGR	あり	28.3	29.2	臍帯血流途絶 胎児成長不良
4	07.8	34	0	0	PIH IUGR	なし	23.4	29.3	臍帯血流逆流 胎児成長停止
5	07.10	27	0	0	DD twin 切迫早産	なし	29.6	33.6	PROM

2006.11~2007.10

表3 こども病院新生児科立会い分娩症例

症例	搬送日	age	G	P	入院時 診 断	前医	入院 週数	帝切 週数	搬送理由
1	06.11	26	2	1	PROM 骨盤位	なし	32.0	32.0	子宮内感染症
2	06.11	30	1	1	前置胎盤 切迫早産	なし	22.0	30.6	収縮コントロール不能 子宮内感染症
3	07.1	25	0	0	DD twin 切迫早産	なし	24.0	29.6	収縮コントロール不能 子宮内感染症
4	07.1	35	0	0	MD twin PIH	里帰	19.2	30.6	収縮コントロール不能 血圧上昇
5	07.2	35	1	1	切迫早産 骨盤位	なし	30.4	32.3	PROM

2006.11~2007.10

図4 システム利用紹介数と分娩数  
(平成19年)

